今年は開拓140年・市制施行90年

Public Information OBIHIRO

広報 おびひろ

12月号
December
令和４年（2022年）
No. 1183

発行：帯広市
編集：政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080・8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話（0155）24・4111
FAX（0155）23・0151
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

各頁の掲載情報は11月11日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響などにより、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。
物価高騰による負担増を支援する給付金の情報は、12頁をご確認ください。

おびひろの除雪について

問い合わせ　道路維持課（南町南６線、道路車両センター内、☎48・2322）
※除雪に関する問い合わせは、折り込みチラシに記載の各地区除雪センターへ

学校敷地内へ排雪する様子
写真：十勝毎日新聞社提供

基本的な除雪の考え方

帯広市では、降雪量や天候の予測、道路状況などを踏まえ、除雪の出動を判断します。

降雪量が10 ～ 15㎝を目安に除雪します！

ただし、

・気温が高くて溶けそう
・雪が踏み固まり車は走りやすい
➡ 除雪を見合わせる場合があります

通勤・通学時間に間に合うように除雪します！

ただし、

・明け方からの急な積雪は　➡ 除雪を見合わせる場合があります
（作業が間に合わず通勤・通学時間と重なり、交通の妨げとなる場合など）
※車での不要不急の外出を控えたり、時差出勤などにご協力をお願いします。

道路を開くための除雪作業が最優先！

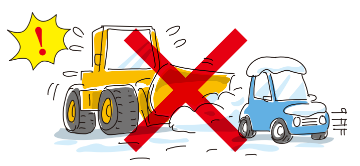
市が除雪する道路の総延長は、帯広から鹿児島県までに相当する約1800キロメートル。この長い距離を、限られた時間と除雪車両などで、作業を行っています。

皆さんの協力が必要です

安全・安心な除雪作業を行うため、４つのお願いがあります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

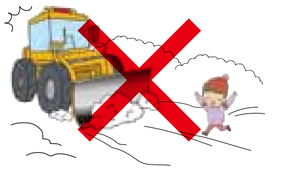
❶ 路上駐車をしない

除雪作業の妨げとなり、作業が中断するほか、救急車や消防車が通れない事態も起こります。



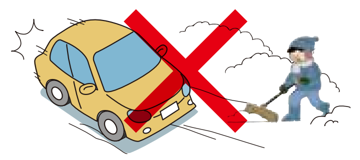
❷ 除雪車に近づかない

除雪車両には、死角があり、作業中は非常に危険です。絶対に車両には近づかないでください。



❸ 車道や歩道へ雪を出さない

道路への雪出しは通行の妨げとなり、事故につながる恐れもあるのでやめてください。



❹ 出入り口前は各家庭でお願いします

新雪除雪は、限られた時間内で雪を左右に振り分ける作業をしています。出入り口前の除雪は各家庭でお願いします。

データで知る帯広　**10月末の人口と世帯数** 人口▶164,304人（前月比－74人）男▶78,427人　女▶85,877人　世帯▶90,074世帯（前月比＋４世帯）
10月の火災発生件数　２件（前月比－１件）　**10月の家庭ごみ排出量** ごみ量▶2,377t（前年同月比－３t）資源ごみ（Sの日）量▶605t（前年同月比－１t）

地域の除雪をサポートします

帯広市では、生活道路の除排雪を支援する制度を用意しています。ぜひご利用ください。

市ホームページID.1010836

手押し式除雪機を貸し出します

町内会に対し、除雪機を貸し出す「小型除雪機貸出制度」があります。申請を希望する町内会は、帯広市町内会連合会が代表者となって契約する「町内会活動中傷害保険」に加入済みであることが必要です。

申し込み先　道路維持課（☎48・2322）

貸出実施期間	12月１日㈭〜令和５年３月31日㈮
貸出期間	２週間以内（１シーズンにつき１回）
貸出台数	原則１台
使用料	無料（燃料費および保険料は申請者負担）

※台数には限りがありますので早めに申し込みください。

滑り止めの焼き砂を配布します

道路にまく滑り止め用焼き砂を市内４カ所で配布します。
平日９時から17時の間に、下記①〜④へお越しください。

配布数　１人５袋まで（１袋４kg）

①東部除雪センター	☎23・2017 東４条南16丁目18-３、鉄道高架下
②北部除雪センター	☎37・2054 西23条北２丁目17-５、十勝舗道内
③中央部除雪センター	☎33・2002 西17条南５丁目５-１、旧南商業高校跡地（北東側）
④道路維持課	☎48・2322 南町南６線46番地４、陸上自衛隊帯広駐屯地北門手前

新雪時の除雪作業状況をお知らせします

新雪除雪の出動状況については、市ホームページでお知らせします。

市公式LINE（ライン）のメニュー画面からもアクセスできますので、ご利用ください。

・除雪出動の可否
・作業開始の予定時刻
・作業終了の予定時刻
・作業の状況

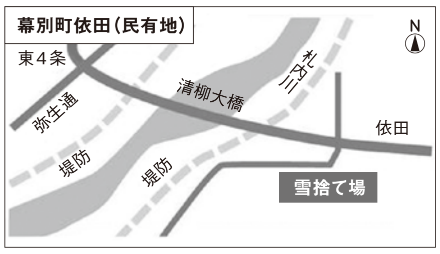
市ホームページID.1007570

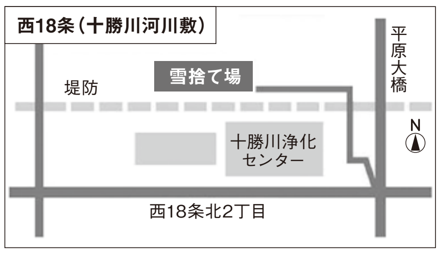
帯広市公式LINEへ
◀友だち登録

雪捨て場をご利用ください

市内の雪を無料で持ち込めます。
※市外の雪は搬入禁止です。

開設期間
令和５年３月31日㈮までの
６時から20時





除雪のギモンにお答えします

年間約1000件以上の問い合わせがあります。皆さんの疑問を少しでも解決します。

Q1　雪が降ってきた。除雪は出動するの？どうやって決めるの？

A　帯広市と経験豊富な除雪業者を交えて会議を行い、降雪量や道路状況などを踏まえ出動について判断します。

Q2　「新雪除雪」ってなに？

A　降り積もった路面の雪（新雪）を道路脇に振り分け、通行可能なスペースを確保する作業を「新雪除雪」といいます。

このほか、除雪作業には路面整正、拡幅除雪、運搬排雪などがあり、これらを総称して「二次除雪」といいます。

Q3　除雪作業は何人・何台で作業しているの？

A　新雪除雪を行う場合、約300人の作業員と255台の除雪車で、一晩で約1800キロメートルの道路を除雪します。

Q4　道路や交差点の見通しが悪いから、早く排雪をしてほしいけど、全然してくれない。どうなってるの？

A　排雪作業は、安全を確保しながら路肩の雪を削り、ダンプトラックに積んで運搬するなど、作業に時間を要するほか、多くの人員と機械も必要となります。

そのため、通行車両の多い幹線道路や特に危険な雪山のある通学路など、優先順位をつけて排雪しています。

Q5　どうして家の前に雪を置いていくの？

A　除雪は限られた機械と時間で通行を確保するため、新雪を道路の両側に振り分ける作業を行います。

そのため、振り分けた雪の一部が出入り口前に残ってしまいます。出入り口前の除雪にご協力をお願いします。

Q6　除雪状況などは、どこに問い合わせたらよいの？

A　新雪除雪の出動状況は、市ホームページに掲載するので、随時ご確認ください。

お急ぎの場合は、折り込みチラシに記載の各地区除雪センターへ問い合わせください。

年末年始の救急相談窓口と市役所の業務案内

令和４年12月29日㈭～令和５年１月３日㈫

この期間、市役所は休みになります。

市の業務は、年末は12月28日㈬まで、年始は１月４日㈬から平常通り行います。
施設や業務によって休みが異なりますので、お間違えのないようにご注意ください。

問い合わせ　各担当課

新型コロナウイルス感染症の感染を疑う症状がある場合

65歳以上の人や基礎疾患のある人、妊娠している人、その他受診希望の人　など
→ かかりつけ医や、北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センターに電話で相談。
北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター（📞0120・501・507、24時間）

65 歳未満で症状が軽く、自己検査を希望される人　など
→ ・検査キットの申し込み
・自己検査で陽性（疑い）だった
北海道陽性者登録センター（📞0120・025・451、９時～17時30分）へ。

自宅療養中に体調が悪化したなどの相談は、**北海道陽性者健康サポートセンター（📞0120・303・111、24 時間）**へ。

急患の受け入れ

年末年始の急患受け入れ医療機関、市内の当番病院は、以下に問い合わせるか、医師会ホームページをご覧ください。

帯広市急病テレホンセンター
☎26・1099（年中無休、平日・日曜日・祝日16時～22時／土曜日12時～21時／その他の時間帯は音声案内）

北海道救急医療情報案内センター
📞0120・20・8699、携帯からは☎011・221・8699（年中無休、24時間）

帯広市医師会ホームページ
HP http://www.obihiro-med.or.jp/
帯広市医師会　検索

昼間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
内科 小児科	12月30日㈮～１月３日㈫	９時～17時	休日夜間急病センター	柏林台西町２ ☎38・3700
外科 産婦人科	12月30日㈮～１月３日㈫	９時～17時	市内の当番病院	医師会ホームページ、または案内センターに問い合わせください
歯科	12月29日㈭～１月３日㈫	９時～16時	十勝歯科保健センター	東７南９ ☎25・2172

夜間の診療

診療科	診療日	診療時間	医療機関	問い合わせ
内科 小児科	年中	19時～21時	市内の当番病院	医師会ホームページ、または案内センターに問い合わせください
内科 小児科	年中	21時～朝８時	休日夜間急病センター	柏林台西町２ ☎38・3700

※混雑状況により、受付終了時間を早め、休日診療をご案内する場合があります。

ごみの収集

問 清掃事業課（西24北４、☎37・2311）

ごみ収集は12月31日㈯～１月３日㈫が休み
収集地区ごとの収集最終日と開始日を確認してください。(表)

大型ごみの収集
大型ごみ受付センター（☎67・5010）は、12月29日㈭～１月３日㈫が休みです。

し尿の収集
12月29日㈭～１月３日㈫が休みです。

表　年末年始のごみ収集の最終日と開始日

燃やすごみ		
収集地区	最終日	開始日
月・木曜日収集地区	12月29日㈭	１月５日㈭
火・金曜日収集地区	12月30日㈮	１月６日㈮

資源ごみ		
収集地区	最終日	開始日
月曜日収集地区	12月26日㈪	１月９日㈷
火曜日収集地区	12月27日㈫	１月10日㈫
水曜日収集地区	12月28日㈬	１月４日㈬
木曜日収集地区	12月29日㈭	１月５日㈭
金曜日収集地区	12月30日㈮	１月６日㈮

燃やさないごみ・有害危険ごみ		
収集地区	最終日	開始日
燃やすごみが**月・木曜日収集地区**の場合	12月28日㈬	１月11日㈬
燃やすごみが**火・金曜日収集地区**の場合	12月21日㈬	１月４日㈬

ごみの持ち込み

問 くりりんセンター（西24北４、☎37・3550）

年末の受け入れは、12月31日㈯ 正午まで、年始は１月３日㈫から平常通り９時～17時までです。
家庭ごみの持ち込みには、事前に14種類の分類が必要です。また、10キログラムごとに170円の処理料金が掛かります。指定ごみ袋を使用する必要はありません。
年末は大変混雑します。計画的にごみ収集日に出すなど、できる限り市のごみ収集を利用してください。

主な施設の休み

12月６日㈫～１月31日㈫が休み
＊帯広の森市民プール（プールサイド改修工事）

12月28日㈬～１月３日㈫が休み
＊図書館（月末整理の休館含む）

12月28日㈬～１月４日㈬が休み
＊各福祉センターのうち休館日が水曜日の施設
＊市民ギャラリー

12月29日㈭～１月３日㈫が休み
＊川西支所、大正支所
＊保健福祉センター
＊とかちプラザ
＊児童会館
＊百年記念館
＊みどりと花のセンター
＊帯広の森・はぐくーむ
＊森の交流館・十勝
＊農業技術センター
＊グリーンプラザ
＊生活館
＊市民文化ホール
＊市民活動交流センター
＊各コミュニティセンター
＊大空会館
＊川西農業者研修センター
＊大正農業者トレーニングセンター
＊各福祉センターのうち休館日が水曜日以外の施設
＊帯広の森体育館
＊帯広の森研修センター（食堂）
＊帯広の森スポーツセンター
＊帯広の森弓道場
＊帯広の森アイスアリーナ、第二アイスアリーナ
＊すぱーく帯広

12月29日㈭～１月４日㈬が休み
＊マイナンバーカードセンター

12月31日㈯～１月２日㈪が休み
＊帯広の森研修センター（貸室、トレーニング室）

12月31日㈯～１月３日㈫が休み
＊明治北海道十勝オーバル
＊よつ葉アリーナ十勝

戸籍の届け出

問 戸籍住民課（市庁舎１階、☎65・4142）
出生届や死亡届、婚姻届などの戸籍の届け出は、休み中も市役所当直窓口（市庁舎南口）で受け付けます。

その他

○市営駐車場（駅南・駅北地下）は平常通り利用できます。
開場時間：**駅南**24時間、**駅北地下**６時～０時30分
○帯広競馬場は無休です。営業時間は問い合わせください。（☎34・0825）

ホームページからご意見・お問い合わせができます　市政や業務に関する問い合わせや意見は、帯広市ホームページの各ページの下にある「ご意見・お問い合わせフォーム」から、各課でも直接受け付けていますのでご活用ください。　**問** 広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

市税・保険料の納め忘れはありませんか

12月は市税・保険料の完納強調月間

問い合わせ 収納課（市庁舎2階、☎65・4128／4129／4126）

収納課で納付相談を行っています

祝日を除く毎週火曜日と、12月1日から9日までの7日(水)を除く平日は、20時まで相談窓口を延長しています。

仕事などで昼間に相談することが難しい人はご利用ください。

12月の納税相談窓口日程

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	3 休み
4 休み	⑤	⑥	7	⑧	⑨	10 休み
11 休み	12	⑬	14	15	16	17 休み
18 休み	19	⑳	21	22	23	24 休み
25 休み	26	㉗	28	29 休み	30 休み	31 休み

◆開設時間

○印は8時45分～20時

他の平日は8時45分～17時30分

納期内納付にご協力を

市税は、市民サービスの提供や住みよいまちづくりを進めるため、保険料は、安心して医療機関などを受診できるようにするための大切な財源です。納期内の納付にご協力をお願いします。

納付が困難なときは必ず相談を

納期限を過ぎると、本来の税額に加えて、延滞金が加算される場合があります。

また、督促状や催告書、電話などで催告しても納付されない場合、財産（預金や給与、不動産など）を調査の上、差し押さえなどの滞納処分を実施することがあります。

やむを得ない事情がある場合は、早めに収納課へ相談してください。

市税等の納付は便利で確実な口座振替にしませんか

市税等の納付を口座振替にすると、納付する手間が省け、納め忘れもなく便利です。

【対象金融機関】

市内に本店または支店がある金融機関

【届け出に必要なもの】

振替をする預金通帳・通帳の印鑑

【お手続きの場所】

各金融機関または収納課

（ゆうちょ銀行希望の場合は収納課）

※令和4年度より軽自動車税（種別割）以外の口座振替済通知書を廃止しています。振替結果については、預貯金通帳で確認してください。

その他の納付方法（後期高齢者医療保険料を除く）

○コンビニエンスストア

○スマホアプリ（PayPay、LINEPayなど）

※1枚の納付書が30万円を超える場合は、納付できません。

悲惨な焼死事故を防ぐあなたの行動

年末焼死事故防止運動

問い合わせ 帯広消防署指導課（西6南6、消防庁舎1階、☎26・9131）

12月15日から31日まで年末焼死事故防止運動を実施します

何かと忙しい年末は慌ただしさから、火の取り扱いがおろそかになりがちです。また、この時期は暖房器具の使用や空気の乾燥により、火災が起きやすくなります。

かけがえのない生命と財産を守るためにも、お出かけ前や就寝前はもちろんのこと、火の元には十分注意し、火災のない年末年始を過ごしましょう。

◆消防団が地域を巡回します

期間中は毎日19時にサイレンを鳴らし、市内全域を巡回しながら警戒に当たります。

巡回日時　12月25日(日)～28日(水)、19時～23時

◆防火ぬりえ展示会

幼年消防クラブの子どもたちが描いた防火に関する塗り絵を展示します。

日程　12月17日(土)～25日(日)

場所　イトーヨーカドー帯広店（稲田町南8）

防火意識を高めよう!!

～危険は身近に迫っています～

1

寝たばこは絶対にしない

2

こんろから離れるときは火を消す

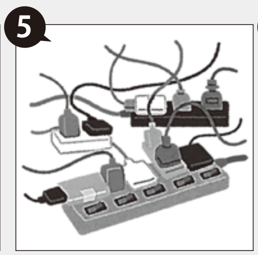
3

ストーブの上に洗濯物を干さない

4

家の周りに燃えやすいものを置かない

5



火災の原因になるたこ足配線はしない

6

火災の早期発見のため住宅用火災警報器を設置する

市長コラム

夢かなうまち おびひろ

「障害者週間」

帯広市長　米沢 則寿

12月3日から9日までの一週間は、「障害者週間」です。

毎年、この期間に合わせて、全国的に障害のある方々の社会参画促進や障害福祉に対する関心や理解を深める取り組みが行われています。

私がロンドンに駐在していた30年前、休日の公園に出掛けると、障害のある子どもたちが元気に遊んだり、家族で楽しそうに散歩している様子を見掛けることが多く、最初は、少し驚きました。当時の日本では、障害のある方がストレス無く外出できる環境が整っていなかったこともあり、普段の生活の中で、障害のある方々と触れ合う機会があまり無かったからです。

欧米では、障害に対する人々の理解や意識が高く、障害があっても利用しやすい施設や制度なども充実しており、国によって障害の捉え方や福祉の在り方が異なることについて、考えさせられました。

毎年、1月に「帯広市手をつなぐ育成会」が開催している、障害のある方の「成人を祝う会」。将来への期待に満ちた本人の笑顔、これまで支えてこられた家族の喜びの笑顔、そして、関係者やボランティアの皆さんの優しく見守る笑顔を拝見し、毎回、とても嬉しく幸せな気持ちになります。

また、今年は、障害のある方などの交流の場として、オンライン上に構築された仮想空間で、参加者に見立てたキャラクターが、空間を自由に移動し、他の参加者に悩みを相談するといったコミュニケーションを体験する機会もありました。技術の進化により、これまで社会参加しにくかった人たちが、世界中に自分の考えを発信・共有したり、新たな働き方に挑戦するなど、社会と積極的に関わる動きも出てきています。

人とつながり、やりたいことを見つけたい、自分の能力を発揮したいと思う気持ちは、誰にでもあるものです。そうした一人ひとりの思いや考えを尊重し、認め合うことが、本人や家族、そして社会全体を幸せにしていくのではないかと感じます。

市の「第7期総合計画」では、障害者施策の考え方を、「個性はみんなのたからもの」という言葉で表現しました。今年度から「広報おびひろ」でも、この言葉をタイトルにした福祉コラムを複数回掲載し、地域における支え合いの大切さや市の取り組みなどについて伝えています。

一人ひとりが力を発揮し、前向きに生き生きと暮らす。そんなまちになってほしいと思います。

市長への手紙　まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご提言、ご意見などをお寄せください。

問 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、✉tegami@city.obihiro.hokkaido.jp）　市ホームページID.1004155

誰もが暮らしやすい地域づくり

障害を特別なものと考えるのではなく、市民誰もが相手の視点に立って考え、相手を思いやる心が育まれる地域をつくるために、自分ができることを一緒に考えてみましょう。

問い合わせ 障害福祉課（市庁舎１階、☎65・4148、FAX23・0163）

1　知っていますか？「障害者差別解消法」

障害者差別解消法は、すべての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目的に制定されました。

この法律では、行政機関等や民間事業者に対し、障害を理由とする「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」を求めています。

不当な差別的取扱いの禁止

障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として、サービスの提供を拒否すること、場所や時間帯などを制限すること、障害のない人にはつけない条件をつけることなどは禁止されています。

（例）車椅子の使用を理由に入店を断られる
　　　障害を理由にアパートを貸してもらえない

合理的配慮の提供

令和３年の法改正により、民間事業者にも合理的配慮の提供が義務付けられました。合理的配慮とは、障害のある人から社会的障壁を除くことを求められた場合に、負担が重過ぎない範囲で手伝うことです。

2　地域の取り組みやイベントに参加しよう

現在、全国民の7.6％が何らかの障害を有していると言われています（令和４年度版障害者白書）。障害のある人もそうでない人も、ともに気持ちよく過ごせる地域の実現には互いの理解と配慮が必要です。

障害者基本法では、障害福祉への意識啓発などを目的として、**12月３日から９日までを障害者週間**と定めています。帯広市でも、障害者週間の前後には、さまざまなイベントを開催しますので、ぜひご来場ください。

イベント情報

問い合わせ「障害者週間」記念事業実行委員会（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9701、FAX 25・9703）

01 啓発パネル展
日 11月19日㈯～12月２日㈮
場 図書館（西２南14）
日 12月２日㈮～９日㈮
場 イトーヨーカドー帯広店（稲田町南８）

02 障害福祉関連本の特設コーナー（展示・貸し出し）
日 12月１日㈭～11日㈰
場 図書館

03 冬休みポスターコンクール展
日 翌年２月18日㈯～23日㈷
場 イトーヨーカドー帯広店

3　みんなで知ろう！考えよう！障害の特性と困り事

障害のある人がどのような困り事を抱えているのかを知ることは、合理的配慮を提供する上で大切です。今回は障害の特性と配慮の一例を紹介します。

道が作成した「障がいのある方へのよりよい対応ができるサポートブック」も、市ホームページからぜひご覧ください。

肢体不自由

上肢や下肢に切断や機能障害がある人、座ったり立ったりする姿勢保持が困難な人、脳性まひの人などがいます。

▼

- スロープ、自動ドアなどの整備
- 移動を手伝う
- 代わりに物を取る

発達障害

自閉症、アスペルガー症候群などの広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害など、脳機能の障害で、いくつかの障害を重複していることも多くあります。

▼

- 丁寧な説明、具体的な表現
- 別室を用意する

視覚障害

全く見えない人と見えづらい人（光がまぶしいなど）がいます。歩行や読み書きなどに困る場面があります。

▼

- 点字ブロックなどの整備
- 肘につかまってもらい誘導する
- 読み上げ、点字、代筆

知的障害

知的機能の発達の遅れにより、コミュニケーションや日常生活に困る場面があります。

▼

- 資料にルビをふる
- ゆっくり、丁寧な説明
- 具体的な表現

聴覚・言語障害

音が聞こえない人と聞こえづらい人がいます。さらに、言語障害を伴う人とほとんど伴わない人がいます。コミュニケーションに困る場面があります。

▼

- 文字や絵を使った情報提供
- 手話、筆談、口話

精神障害

統合失調症、うつ病などの精神疾患により、精神症状や身体症状が現れる場合があり、日常生活や社会生活のしづらさを抱える障害です。

▼

- 丁寧な説明、具体的な表現
- 他人の視線を遮断する仕切り
- 穏やかな対応

内部障害

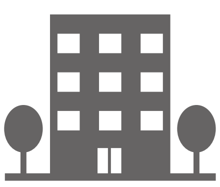
６種類（心臓、呼吸器、じん臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能）の機能障害があり、ペースメーカーなどの使用、排泄口（ストマ）の増設、人工透析をしている人、疲れやすく長時間の歩行や作業が困難な人などがいます。外見からは障害があることが分からない人が多くいます。

▼

- 座って順番を待てる受け付け
- 多目的トイレの設置

※特徴の現れ方には個人差が大きいです。

◇今月の市長コラムは障害者週間についてです。併せてご覧ください。（４頁）



公共施設の現状と未来

公共施設マネジメントの取り組み

帯広市内の多くの公共施設で老朽化が進んできています。

市では、平成29年２月に策定した「帯広市公共施設マネジメント計画」に基づき、施設の長寿命化や統廃合などに取り組んでいます。

問い合わせ　企画課（市庁舎５階、☎65・４１０５）

公共施設マネジメントとは

「公共施設マネジメント」とは、公共施設等の機能が効果的に発揮されるよう、長期的な視点で施設の長寿命化や施設総量の適正化などに取り組むことです。

公共施設の状況

市が所有する公共施設は、令和４年３月末現在で、２８２施設、延床面積は約74・３万平方メートルとなっています。

５年前の平成29年３月末時点と比較すると、施設数は７カ所減少し、延床面積は０・４万平方メートル減少しています。（表）

総合体育館や大空学園義務教育学校などを整備した一方で、市営駐車場や職員会館の解体、公立保育所の民間移管などをしたことにより、施設数、延床面積ともに減少している状況にあります。

多額の維持管理・更新費用

すべての公共施設をこれまで通りに所有し続けた場合、今後40年間に必要となる改修・更新費用を試算すると、毎年度平均で、約81・６億円となり、直近５年間に公共施設の改修や更新などに要した費用（年平均）の約４倍に相当します。（図２）

今後、多くの施設で大規模改修や更新が必要となる時期を迎える中、人口減少・少子高齢化の進行に伴う社会保障費の更なる増加や市税収入の減少などにより、施設の維持管理や更新に充てられる費用は限られてくるものと見込まれます。このため、現状のまますべての公共施設を所有していくことは困難な状況にあります。

利用状況の変化

公共施設に対するニーズの変化や市民のライフスタイルの多様化などにより、施設によって利用者数に偏りが見られます。

また、施設内においても、部屋ごとの利用率に大きな差が生じるなど、施設整備時に想定していた利用形態と実際の利用実態に乖離（かいり）が生じてきています。

未来につなげるために

公共施設は、日常生活を支える市民共有の財産であり、その在り方はこれからのまちづくりにも大きな影響を与えます。

単に施設を減らすだけではなく、長寿命化をはじめとする施設の保全・活用や、民間活力の導入などによる効率的な管理・運営に取り組み、コストの縮減を図っていくとともに、時代に適した施設サービスの提供に努めていくことが重要です。

市民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、今後も取り組みを進めていきます。

表　公共施設の総延床面積　［延床面積の単価：万㎡］

施設分類	H29.3.31時点		R4.3.31現在		増減	
	施設数	延床面積	施設数	延床面積	施設数	延床面積
地域コミュニティ施設	52	3.0	52	3.0	0	0.0
市民文化・社会教育系施設	11	4.3	11	4.3	0	0.0
スポーツ・レクリエーション系施設	28	6.2	27	7.1	△1	0.9
産業系施設	14	1.9	14	2.1	0	0.2
学校教育系施設	43	26.5	43	26.9	0	0.4
子育て支援施設	56	1.5	49	1.2	△7	△0.3
保健・福祉・医療施設	7	1.3	7	1.3	0	0.0
公営住宅	22	22.4	22	22.3	0	△0.1
行政系施設	22	4.2	20	4.1	△2	△0.1
その他施設・普通財産	34	3.4	37	2.0	3	△1.4
合　計	**289**	**74.7**	**282**	**74.3**	**△7**	**△0.4**

公共施設を取り巻く環境

市では、昭和40年代後半から平成10年代にかけて、人口の増加や都市化の進展に伴い、多くの公共施設の整備を進めてきました。

このため、多くの施設で老朽化が進み、大規模な改修や更新が必要な時期を迎えています。令和４年３月末現在で、全体の54・５％が、築30年以上を経過しています。（図１）

図１　公共施設の建築年別整備状況

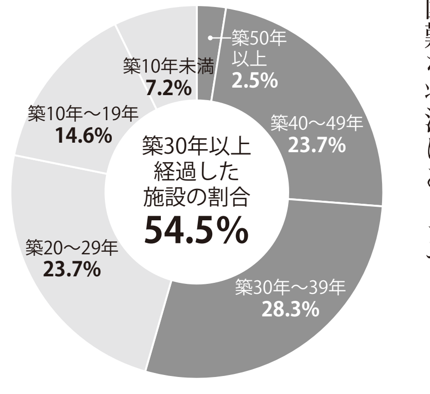
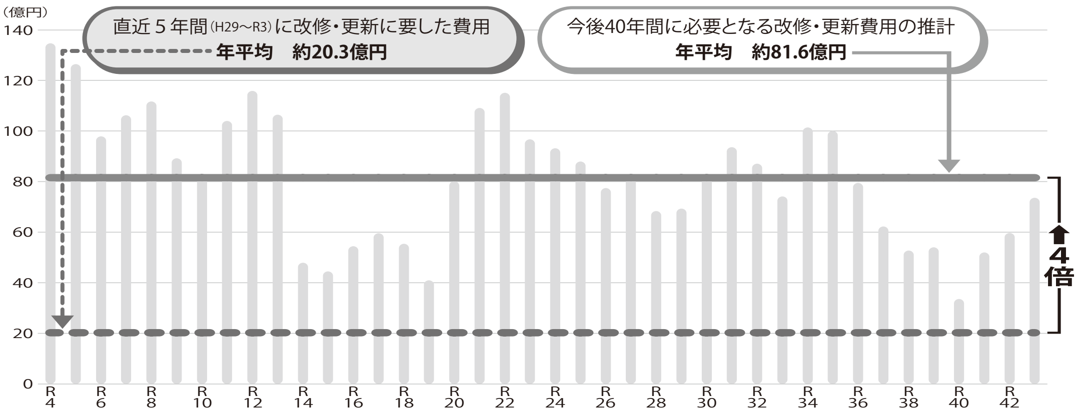
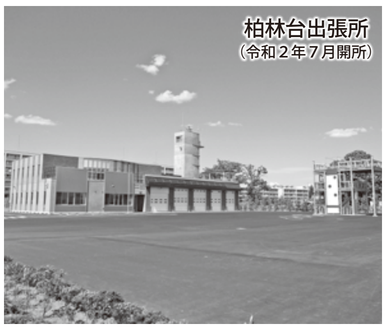


図２　今後40年間に必要となる、１年当たりの公共施設の改修・更新費用の推計



これまでの公共施設マネジメントの主な取り組み事例

消防署西出張所・緑ヶ丘出張所



○西出張所は、消防署に求められる耐震性能を有しておらず、施設の老朽化も進行していた。
○建設当時よりも、火災時などの現地到着が可能な範囲が広がっていること、施設の統廃合で維持管理費の縮減が可能となることから、緑ヶ丘出張所と統合し、柏林台地区に新たな出張所を整備。

出張所の統廃合

大空小学校・大空中学校

○生徒減少に伴う大空中学校の小規模化により、学習面・生活面などへの影響が懸念されていた。
○こうした課題への対応や、小中一貫教育の推進を目的に、校区が一致している大空小学校と統合し、大空学園義務教育学校を開校。

学校の統廃合

岩内自然の村

○主に青少年の自然体験の場としての利用を目的に昭和56年に開村。施設の老朽化が進み、耐震改修などの大規模な改修が必要な状況。
○加えて、利用者の減少、類似施設の整備も進んでいることなどから、市民の自然体験施設として一定の役割を果たしたものと判断し施設機能を廃止。

施設機能の廃止
（令和５年３月31日）

総合体育館

○市民の体力づくりやスポーツ競技の場として、昭和47年に建設された旧総合体育館は、施設の老朽化が進み、耐震改修などが必要となっていた。
○民間の経営能力・技術力を活用した施設の整備・運営により、事業費の抑制・平準化や質の高いサービスを提供している。

民間活力を活用した施設整備・運営

おびひろ動物園　写真展「スタッフから見た動物たち」

園内の動物園センターで、動物園職員が撮影した写真を展示するほか、来園者による投票を行い、優秀作品を決定する。

日12月３日(土)～翌年２月26日(日)、11時～14時

場問動物園（緑ケ丘２、☎24・2437）

帯広の森・はぐくーむ 12月のイベント

小学生以下は保護者同伴。

場申問11月25日(金)～各開催日の前日までに、帯広の森・はぐくーむ（南町南９線49、☎66・6200）へ。

◆あそびの森のあしあとづくり

NPO法人ぷれいおん・とかちとともに、薪ストーブで暖をとりつつ、つる切りなどの森づくり作業を行い、楽しみながら森と触れ合う。

日12月11日(日)、10時～15時

定先着30人　¥100円

◆ミニ門松づくり

森で間伐体験を行い、切ったシラカバの木で卓上サイズの門松を作る。

日12月17日(土)、９時30分～12時

定先着15人　¥300円

農業新聞作り体験

畑に詳しい「畑ガイド」と一緒に楽しく、勉強しながら農業新聞を作る。

対親子

日翌年１月８日(日)、10時～12時

定先着10組　¥500円

場申問11月25日(金)～12月28日(水)までに、電話でとかち大平原交流センター（川西町基線61、☎53・4780）へ。

市ホームページID.1013647

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に弁護士が無料で相談に応じる。

日12月16日(金)、13時30分～15時

定先着３人（１人30分）

場申問12月８日(木)までに、直接または電話で消費生活アドバイスセンター（西４南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。

担当課商業労働課

児童会館のイベント

場申問特に記載がない場合、各申込期間に、直接または電話で児童会館（緑ケ丘２、☎24・2434）へ。

◆星の観察会「火星２年２カ月ぶりの中接近！」

望遠鏡での天体観察を行う。

日12月２日(金)、19時～20時15分

定先着30人

申込期間11月18日(金)～12月２日(金)

◆もっくん教室

対幼児と保護者

日❶12月７日(水)、❷21日(水)、いずれも①10時～10時15分、②10時30分～10時45分、③11時～11時15分

定各先着親子２組

❶パクパクサンタ

紙コップでサンタ人形を作る。

申込期間11月27日(日)～12月７日(水)

❷サンタのクリスマスツリー

紙コップでサンタが顔を出すクリスマスツリーを作る。

申込期間12月11日(日)～21日(水)

◆親と子のエンジョイ将棋

申し込み不要。

対小・中学生と保護者

日12月10日(土)、10時～12時

◆親子囲碁入門教室

申し込み不要。

対小・中学生と保護者

日12月11日(日)、10時～12時

◆親子おもしろ教室「キラキラアート」

プラ板とアルミホイルを使って、ステンドグラスを作る。

対幼児、小・中学生と保護者。小学校低学年以下は保護者同伴

日12月17日(土)、①９時30分～10時、②10時30分～11時

定各先着親子６組

申込期間12月３日(土)～16日(金)

◆きらきら人形劇場

対幼児、小学生と保護者

日12月17日(土)、14時～14時40分

定先着30人

申込期間12月３日(土)～17日(土)

◆親子科学実験教室「ミニ恐竜を作ろう」

恐竜の型に石こうを流し、かわいい恐竜を作る。

対小学生以上の親子

日12月18日(日)、①10時～11時、②13時15分～14時15分、③14時45分～15時45分

定各先着６家族（最大18人まで）

申込期間12月４日(日)～18日(日)

◆「宇宙の日」記念行事全国小・中学生作文絵画コンテスト作品展・表彰式

申し込み不要。

・作品展

日12月３日(土)～11日(日)、９時～17時（最終日は14時30分まで）

・表彰式

日12月11日(日)、14時～14時30分

帯広市からのお知らせ 12月 Information

申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。（施設ごとに業務時間が異なります）

市役所代表　☎２４・４１１１、ＦＡＸ２３・０１５１

帯広市ホームページ　https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

■お知らせの見方

対＝対象　日＝日時　場＝場所　定＝定員

¥＝費用　申＝申し込み　問＝問い合わせ　☎＝電話

F＝ＦＡＸ　✉＝Ｅメール　HP＝ホームページ

■カテゴリアイコンの見方

イベント　講座　健康・福祉　募集　お知らせ

往復はがきなど申込時の記載事項

①イベント・教室名（希望する日時・曜日・コースなど）

②住所（郵便番号も）③氏名（ふりがな）④電話番号

⑤生年月日（スポーツ教室のみ）⑥性別（スポーツ教室のみ）

⑦年齢（高校生以下は学校名・学年、年中、年長なども）

⑧保護者氏名（小学生以下の場合）⑨返送先（往復はがきの場合）

特に記載のない場合、申し込みは１人（組）１通。

直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

広報掲載記事に関連するWEB（ウェブ）ページを簡単に探せます！

広報記事内に記載されている７桁の数字（ページID）を、市ホームページ内の「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報が確認できます。ぜひご活用ください。

問広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

市民文化ホールのイベント

市民文化ホールの舞台機構や音響設備、照明設備の見学と操作を体験するイベント。

定各先着20人　¥１人500円

場申問12月２日(金)～翌年１月５日(木)までに、電話で市民文化ホール（西５南11、☎23・8111）へ。

◆バックステージツアー

対十勝管内在住の16歳以上の人

日翌年１月６日(金)、19時～21時

◆冬休み舞台探検

対十勝管内在住の小学４～中学３年生

日①翌年１月６日(金)、14時～16時、②７日(土)、10時～12時、③14時～16時

～市民文化ホール小ホール工事のお知らせ～

小ホール客席椅子更新工事のため、令和５年11月27日から３カ月程度、小ホールの利用が出来なくなります。

ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、大ホールや会議室などは通常どおり使用できます。

工事期間 令和５年11月27日(月)～令和６年３月中旬

市ホームページID.1005143

みそ作り教室

十勝産の大豆を使って、安心でおいしい手作りみそ（10キログラム）を作る。

日①翌年１月28日(土)、②30日(月)、③２月４日(土)、④６日(月)、⑤11日(祝)、いずれも10時～11時（午前）または13時～14時（午後）の全10回

定各抽選10組

¥各5000円（材料費込）

場申問１月16日(月)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」（７頁）に加えて、第１・２希望日時（午前・午後）、初めて参加する人は「初回」と書いて、直接または郵送で都市農村交流センターサラダ館（〒080・2472西22条南６丁目６番地、☎36・8095）へ。

市ホームページID.1010221

救命講習

対市内在住または勤務地が市内の人

定電話で問い合わせください

申問各申込期限までに、帯広消防署救急課（西６南６、消防庁舎１階、☎26・9132）へ。

◆普通救命講習

出血時の止血法や心肺停止、呼吸停止時の心肺蘇生法、AEDの使い方など応急手当を習得する。

日①12月９日(金)、②25日(日)、いずれも13時30分～16時30分

場①消防庁舎（西６南６）、②柏林台出張所（柏林台西町２）

申込期限①12月２日(金)、②18日(日)

◆実技救命講習

１カ月前から前日までに、インターネット上の「応急手当WEB（ウェブ）講習」を受講した人が対象の講習会。

日12月19日(月)、18時30分～20時30分

場南出張所（西17南41）

申込期限12月12日(月)

ランチ＆運動つき健診教室

生活習慣病を予防するための栄養学習と試食、手軽な運動をセットで体験できる教室。

対特定健診、がん検診申込者

日場**▶西帯広コミセン**（西23南２）12月15日(木)**▶保健福祉センター**16日(金)、いずれも12時15分～13時45分

定各先着10人

申問各開催日の10日前までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東８南13、保健福祉センター内、☎27・2345）へ。

担当課健康推進課

市ホームページID.1004846

ソーセージ、チーズ作り体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。

場申問11月25日(金)～各申込期限までに、電話で畜産物加工研修センター（八千代町西４線、☎60・2514）へ。

市ホームページID.1005676

◆ソーセージ研修（プレーンほか全３種、計約700グラム）

日12月18日(日)、10時～14時

定先着10人　¥2200円

申込期限12月９日(金)

◆ソーセージ研修（約250グラム）

日翌年１月８日(日)、10時～14時

定先着20人　¥1000円

申込期限12月28日(水)

◆チーズ研修（約１キログラム）

日①12月24日(土)～25日(日)、②翌年１月14日(土)～15日(日)、いずれも１日目は10時～13時、２日目は10時～10時30分

定各先着８人　¥各3000円

申込期限①12月16日(金)、②１月６日(金)

サラダ館の冬休み親子教室

対親子

定❶❷❸各先着10組、❹先着５組

¥❶❷❸各1650円、❹1100円（いずれも材料費込）。子ども２人以上参加時は、一人につき別途❶❷❸は1650円、❹は800円追加

場申問12月26日(月)までに、電話で都市農村交流センターサラダ館（西22南６、☎36・8095）へ。

❶冬休み親子草木染め教室

親子で草木染めを学ぶ。

日翌年１月７日(土)、10時～11時

市ホームページID.1010204

❷冬休み親子ハーバリウム教室

親子でハーバリウムを学ぶ。

日翌年１月７日(土)、10時30分～11時30分

市ホームページID.1010205

❸冬休み親子押し花教室

親子で押し花を学ぶ。

日翌年１月８日(日)、10時30分～11時30分

市ホームページID.1010206

❹冬休み親子イモと大豆の料理作り教室

親子でイモと大豆を使った料理を作る。

日翌年１月９日(祝)、10時～12時30分

市ホームページID.1010207

百年記念館の講座・教室

場申問各申込期間に、電話で百年記念館（緑ケ丘２、☎24・5352）へ。

◆博物館講座「大地が語る十勝の自然史」

東豊土氏（日高山脈博物館学芸員）を講師に、十勝の成り立ちや地形・地質について、最新の研究成果を紹介する。

日12月17日(土)、14時～16時

定先着50人

申込期間12月１日(木)～16日(金)

◆親子七宝教室～額絵を作ろう～

七宝焼きで、大きさ約５センチ×５センチの絵を描く。

対小学生以上の親子

日12月25日(日)、10時～12時

定先着親子６組（12人程度）

¥１組300円、材料費１人300円

申込期間12月６日(火)～13日(火)

水から命を守る知識「浮いてまて!!」を体験

着衣泳（服を着た状態で浮いたりする動作）をして、自らの命を維持するための体験をする。

対小学４年生以上。小学生は保護者同伴

日12月４日(日)、14時～16時

場帯広の森市民プール（南町南７線56）

定先着50人

申問12月２日(金)までに、電話で地域福祉課（市庁舎３階、☎65・4146）へ。

シニア向けスマートフォン体験教室

専門講師の分かりやすい説明の下、スマートフォンを実際に操作して、基本的な使い方を体験する。

対おおむね60歳以上のスマートフォン未所有者・スマートフォンを所有し、より使いこなしたい人

日①12月19日(月)、13時30分～15時30分、②20日(火)、10時～12時、③13時30分～15時30分

場市庁舎10階第６会議室

定各先着15人

申問12月１日(木)～14日(水)までに、電話でICT推進課（市庁舎９階、☎65・4118）へ。

市ホームページID.1011505

プラザ・エンジョイスクール１月パソコン講座

楽しく分かりやすいパソコン１月講座。各講座全５回。詳細は、とかちプラザホームページをご確認ください。

対高校生以上

日１月11日～26日の各曜日、**▶午前の部**10時～12時 **▶午後の部**13時30分～15時30分 **▶夜間の部**18時30分～20時30分

定各先着20人

¥各5000円（テキスト代別途）

場申問12月２日(金)～22日(木)までに、直接とかちプラザ（西４南13、☎22・7890）へ。

市民大学講座

市ホームページID.1006968

場とかちプラザ（西４南13）

申問会場受講の場合は各開催日の前日までに、生涯学習文化課（市庁舎８階、☎65・4192）へ。

Zoom（ズーム）受講の場合は開催日２日前までに、市民大学講座ホームページから申し込みが必要。未就学児（２歳以上）の託児希望は各開催日の一週間前までに、申し込み。

講座名	講師（役職）／講座内容	開催日／開催時間	定員（備考）
第29集 パラリンピック種目のボッチャ体験講座	鈴木 仁 氏（北海道ボッチャ協会公認審判・普及指導員、日本障がい者スポーツ指導員、十勝ボッチャの会代表） 健常者・障がい者の区別なく、子どもから高齢者まで一緒に楽しめる「ボッチャ」というスポーツを体験する。	12月４日(日)、10時～11時30分	先着30人
第30集 地域の支え合い活動への新たな住民ボランティアの参加に向けて～ふくしでまちづくりで地域共生社会の実現を～	岡田 直人 氏（社会福祉士、北星学園大学社会福祉学部福祉計画学科教授） ふくしでまちづくりを進めることで地域共生社会の実現を目指し、地域の居場所づくりなど新たな担い手が参加したくなるような仕掛けづくりについて学ぶ。	12月６日(火)、14時30分～16時	先着70人
第31集 【帯広大谷短期大学連携】うちで作る簡単料理～食事作りがめんどくさい時のメニュー～	小川 美弥子 氏（帯広大谷短期大学生活科学科栄養士課程専任講師） 国民健康栄養調査の結果を基に、今日の日本人の食事摂取状況や健康問題を知り、「仕事や育児等で忙しくて時間がない」などの場合に着目したメニューを学ぶ。	12月16日(金)、18時30分～20時	先着70人（Zoom配信あり）

アイヌの人々からのさまざまな相談をお受けします　日常生活でお困りのこと、嫌がらせ、差別など、何でもご相談ください。　**相談専用電話**0120・771・208　日月～金曜日（祝日、12月29日～１月３日を除く）、９時～17時　問公益財団法人人権教育啓発推進センター（☎03・5777・1802）

スポーツ教室についてのお知らせ

予約受付を行っている教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、帯広市文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎１階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」で確認してください。

申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）

①ホームページから … 希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信
HP https://obihiro-foundation.jp/
②直接申し込み……… 返信用はがきを各施設に持参
③往復はがき…………「申込時の記載事項」（７頁）を記入
※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

会　場	日程：回数	講座・教室名	対象者	申込期限（期間）
帯広の森体育館	１/10㈫～１/12㈭：３日間	冬休みヒップホップダンス	小学２～６年生	12月20日㈫
	１/10㈫～１/31㈫の火曜日：全３回	転倒予防教室（１回目）	50歳以上の人	12月26日㈪
	１/13㈮～１/27㈮の金曜日：全３回	ベビーダンス教室（２回目）	首が完全に据わっている生後3カ月～２歳前後と保護者	12月27日㈫
	１/16㈪～３/20㈪の月曜日：全10回	エンジョイ♪エクササイズ!!（４回目）	16歳以上の人	12月27日㈫
	１/16㈪～３/20㈪の月曜日：全10回	背骨コンディショニング（４回目）	16歳以上の人	12月27日㈫
	１/19㈭～３/16㈭の木曜日：全８回	からだ回復ピラティス（３期）	16歳以上の人	12月27日㈫
	１/25㈬～３/15㈬の水曜日：全８回	ZUMBA（ズンバ）（２回目）	16歳以上の人	翌年１月10日㈫
	１/26㈭～３/２㈭の木曜日：全６回	ジュニア体操教室（２回目）	小学１～２年生	翌年１月10日㈫
	２/３㈮～２/24㈮の金曜日：全４回	脳活トレーニング（２回目）	50歳以上の人	翌年１月17日㈫
	２/６㈪～２/27㈪の月曜日：全４回	ヒップホップダンス（４回コース）	小学２～６年生	翌年１月17日㈫
帯広の森野球場（問い合わせは帯広の森体育館へ）	２/12㈰	看護師によるフットケア～足元から健康になろう～	50歳以上の人	翌年１月30日㈪
帯広の森スポーツセンター	１/４㈬～１/６㈮：３日間	冬休み初心者スピードスケート教室	小学１～３年生の初心者	12月19日㈪
帯広の森市民プール（問い合わせは明治北海道十勝オーバルへ）	１/４㈬～３/22㈬の水曜日：全12回	誰でもできる！自重でつくる「しなやかボディ」７	16歳以上の人	12月26日㈪
明治北海道十勝オーバル（問い合わせは帯広の森体育館へ）	１/10㈫～１/12㈭：３日間	冬休みキッズスポーツ教室（３日間集中）	幼稚園・保育所の年中・年長児	12月20日㈫
	１/18㈬～２/22㈬の水曜日：全６回	レッツ！バルシューレ（３回目）	幼稚園・保育所の年中・年長児	12月27日㈫
明治北海道十勝オーバル（問い合わせは帯広の森研修センターへ）	１/18㈬～２/22㈬の水曜日：全６回	体幹美人エクササイズ教室	16歳以上の人	12月19日㈪

場問 帯広の森体育館（〒080・0856南町南７線56番地７、☎48・8912）
帯広の森野球場（〒080・0856南町南７線56番地７）
帯広の森スポーツセンター（〒080・0856南町南７線56番地７、☎48・2401）
帯広の森市民プール（〒080・0856南町南７線56番地７）
明治北海道十勝オーバル（〒080・0856南町南７線56番地７、☎49・4000）
帯広の森研修センター（〒080・0856南町南７線56番地７、☎48・8048）

げんき活動コースチャレンジデー

介護予防のための運動などを体験。１回から参加できます。開催場所や時間など、詳細は各事業所へ問い合わせください。

対65歳以上の市民
担当課地域福祉課　市ホームページID.1006491

開催日	実施事業所（電話）
12月１日㈭、15日㈭	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所（☎20・4567）
12月７日㈬、21日㈬	デイサービスセンター太陽園（☎64・5565）
12月12日㈪、26日㈪	歩くデイゆるり（☎090・9801・7781）
12月13日㈫、15日㈭	ツクイ帯広WOW（ワオ）（☎20・1562）
12月15日㈭、16日㈮	通所介護事業所ふるさと（☎41・8341）
12月16日㈮、19日㈪	ジョイリハ西５条（☎49・3060）
12月28日㈬	デイサービスセンター帯広りはびり（☎29・5515）

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人を介護している家族が気軽に参加し、相談・交流できる。介護を終えた人も参加可能。
日12月22日㈭、13時30分～15時
場グリーンプラザ（公園東町３）
¥100円
問地域福祉課（市庁舎３階、☎65・4113）

認知症サポーター養成講座

認知症の症状や接し方を学び、地域で認知症の人とその家族を見守る応援者を養成する。
対市民または市内に通学、通勤している人
日12月15日㈭、13時30分～15時
場自由が丘福祉センター（自由が丘３）
定先着15人
申問12月13日㈫までに、直接または電話で地域福祉課（市庁舎３階、☎65・4113）へ。
市ホームページID.1004989

募 令和５年度版 燃やさないごみ・有害危険ごみ収集日程表の広告主を募集

最低広告掲載料以上で、申し込み金額の高い事業者から優先。広告掲載料には、製作費（デザイン料など）は含まれません。詳細は、市ホームページをご覧ください。
募集枠６枠
最低広告掲載料４万4000円
申問11月21日㈪～12月９日㈮までに、必要書類を直接清掃事業課（西24北４、☎37・2311）へ。
市ホームページID.1006984

健康推進課からのお知らせ

場問健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎❶25・9721、❷25・9720）

❶健康相談
保健師、栄養士などが、健診結果の見方や健康づくりなど健康に関する相談に応じる。
対市内在住の18歳以上
日①12月７日㈬、②23日㈮、いずれも９時30分～11時30分、13時30分～15時30分（１人60分程度）
申各開催日の前日までに、電話で健康推進課へ。

❷エキノコックス症検診
採血による血清反応検査を行う。結果は約４週間後に通知。
対小学３年生以上の市民で、過去５年間受診していない人
日12月14日㈬、13時30分～14時
¥300円（中学生以下無料）
市ホームページID.1004868

子育て広場

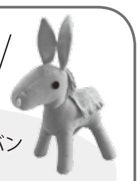
場問健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

◆ほんわかファミリー教室
対令和５年４月初産予定の夫婦
日12月17日㈯、①10時～11時、②13時～14時
申11月21日㈪～12月14日㈬までに、電話で健康推進課へ。

◆12月乳幼児健診のお知らせ
５カ月児健診、１歳６カ月児健診、３歳児健診の対象者には事前に個別通知しています。通知が届かない場合や転入された場合など、不明な点は問い合わせください。

認知症に関する情報をお届けします！

ロバ隊長便り



こんにちは！僕「ロバ隊長」です。

認知症サポーターキャラバンのマスコット。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの先頭を歩きます。

問い合わせ
地域福祉課（市庁舎３階、☎65・4113）

認知症支援の輪を広げるために

国際アルツハイマー病協会が認知症への正しい理解を広めることを目的に毎年９月を「世界アルツハイマー月間」と定め、世界中で認知症についての啓発活動が行われます。帯広市でも世界アルツハイマー月間に合わせ、９月14日から29日まで、市庁舎や図書館でさまざまな活動を行いました。

認知症について知ることができるパネルや認知症グループホームで暮らす高齢者の皆さんが作った作品のほか、認知症支援のテーマカラーであるオレンジ色のＴシャツがたくさん飾ってあったよ！

認知症があってもなくても、住み慣れた地域でみんなが安心して、生き生きと暮らしていくために、認知症のことを理解して、認知症の人とその家族を見守ることが大切なんだね！市では、認知症サポーター養成講座も開催しているから、受講してみるのもいいね！（上記参照）

不動産の相続登記はお済みですか　令和６年４月１日から、不動産の相続登記申請が義務化されます。相続の開始を知った日から３年以内に正当な理由なく登記手続きを行わなかった場合、過料の対象となりますので、お早めの手続きをお願いします。　問釧路地方法務局帯広支局（☎24・5837）

就学援助制度での新入学学用品費の支給について

令和５年４月に小学校・義務教育学校へ入学する児童の保護者で、就学援助の対象となる人へ、入学準備に必要な費用の一部として、新入学学用品費を支給します。
事前に申請が必要で、申請書類は就学時の健康診断の際に配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。
対 令和５年度に就学する児童の保護者
申 問 11月21日(月)～翌年１月20日(金)までに、申請書を直接学校教育課（市庁舎８階、☎65・4203）へ。
市ホームページID.1004718

個人住民税の特別徴収に関するお知らせ

給与から所得税を源泉徴収している事業主は、原則として従業員の給与から市・道民税を給与天引きし納入することが地方税法などで義務付けられています。納税者の利便性向上のため、特別徴収の実施をお願いします。なお、市では特別徴収義務者完全指定の取り組みを推進しています。
問 市民税課（市庁舎２階、☎65・4120）

海外へ転出したときは国民年金に任意加入することができます

国民年金第１号被保険者で、日本国籍の人が海外へ転出したときは、国民年金に任意加入できます。保険料を納めることで、受給要件を満たした場合、保険料納付済期間に応じた老齢基礎年金を受け取ることができます。また、任意加入中の海外在住期間に死亡したときや病気やけがで障害が残ったときに、遺族基礎年金や障害基礎年金を受給できる場合があります。
保険料は、日本国内の預貯金口座からの口座振替か、国内にいる親族などの協力者が本人の代わりに納める方法があります。
詳細は、問い合わせください。
問 戸籍住民課（市庁舎１階、☎65・4143）、帯広年金事務所（西１南１、☎25・8113、音声案内２番→２番）

帯広市議会（令和４年12月定例会）

12月１日(木)～16日(金)までの日程（予定）で帯広市議会定例会を開催します。詳細は、市議会ホームページをご覧ください。
問 議会事務局総務課（市庁舎議会棟２階、☎65・4221）
市ホームページID.1001274

募 第42回おびひろ市民芸術祭の参加団体を募集

市内で活動している文化団体が日頃の練習、創作活動の成果を発表するおびひろ市民芸術祭の参加団体を募集。日程など、詳細は問い合わせください。

- **音の響演フェスティバル**
  音楽のステージ発表
- **舞の響演フェスティバル**
  舞踊のステージ発表
- **団体合同展part（パート）１～４**
  美術、書道、写真、華道、手工芸などの展示

申 問 12月１日(木)～23日(金)までに、市民文化ホールなどで配布の申し込み用紙に必要事項を記入し、直接または郵送でおびひろ市民芸術祭実行委員会（〒080・0015西５条南11丁目48番地、市民文化ホール内、☎23・8111）へ。
担当課生涯学習文化課

募 第41回郷土美術展の作品を募集

１月13日(金)から開催する「郷土美術展」の作品を募集。
対 十勝管内在住の人（高校生以下は除く）
募集作品 絵画（油彩・水彩・パステル画・アクリル画・水墨画・版画・CG）、彫刻、工芸（陶芸・七宝・染色）などで、過去１年以内に制作したもの。号数は50号まで。応募は１人１点まで。
申 問 12月18日(日)までに、封筒に「郷土美術展申込」と朱書きの上、百年記念館や十勝管内各町村教育委員会などで配布の申込用紙を同封し、直接または郵送で百年記念館（〒080・0846緑ケ丘２番地、☎24・5352）へ。

帯広市の広報マスコットキャラクター しらかんばLINEスタンプ 第２弾発売中！

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

帯広市開拓140年・市制施行90年を記念して、市広報マスコットキャラクターしらかんばのLINE（ライン）スタンプ（第２弾）を販売しています。スタンプは全40種セットで、帯広らしさ満載のイラストとなっています。
スタンプの分配金は市の広報事業に活用されます。ぜひ、ダウンロードをお願いします。
スタンプ名　帯広市公式ゆるゆる可愛いしらかんば②
販売価格　50LINEコイン（120円）
スタンプ販売ページ HP https:// line.me/S/sticker/21198869

スタンプ画像サンプル

道内事業者等事業継続緊急支援金の締め切りは12月23日(金)まで

事業者の事業継続に向けた一助とするための支援金を給付しています。市の上乗せ分もありますので、給付要件をご確認の上、対象となりそうな人は忘れずに申し込みください。
給付要件は北海道のホームページやコールセンター（☎011・350・6711）でご確認ください。
問 商業労働課（市庁舎７階、☎65・4165）
▲北海道のホームページ

図書館の年末年始休館に伴う貸出拡大

図書館の年末年始休館（３頁参照）に伴い、本は15冊、CD・DVDは５点までを３週間の貸出に拡大。
貸出日が12月14日(水)～27日(火)までのものに限る。
場 問 図書館（西２南14、☎22・4700）

パブリックコメント（市民意見提出制度）

各計画などの策定に当たり、市民の皆さんから意見を募集します。
詳細は、募集要領をご確認ください。募集要領は意見募集開始日より担当課、各コミセンなどに設置するほか、市ホームページにも掲載します。意見募集期間内に、意見等の提出書に必要事項を記載し、直接または郵送、ファクス、Eメールで担当課へ提出してください。WEB（ウェブ）フォームからの提出も可能です。
問 各担当課
市ホームページID.1004167

＊意見の記載例＊
・○○条例（案）には、○○の観点から、○○に関する内容を加えると良いと思います。　など

◆帯広市個人情報の保護に関する法律施行条例（骨子案）

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、現行の帯広市個人情報保護条例を廃止し、個人情報の保護に関する法律の施行に必要な事項を定めるための条例。
募集期間
11月22日(火)～12月21日(水)
担当課
総務課（市庁舎５階）
☎65・4101　F 23・0151
✉general@city.obihiro.hokkaido.jp

◆第４次帯広市食育推進計画（原案）

市民が健康で豊かな生活を実践することを目指し、総合的、計画的に「食育」を進めていくための計画。
募集期間
11月25日(金)～12月26日(月)
担当課
農政課（川西町基線61）
☎59・2323　F 59・2448
✉agri_center@city.obihiro.hokkaido.jp

◆帯広市自転車活用推進計画（原案）

自転車の活用および安全な利用をさらに推進するため、市の自転車を活用した施策の基本となる事項を定める計画。
募集期間
12月６日(火)～翌年１月６日(金)
担当課
観光交流課（市庁舎７階）
☎65・4169　F 23・0172
✉tourism@city.obihiro.hokkaido.jp

12月の燃やさないごみ、有害危険ごみの収集日　燃やすごみが月・木曜日収集地区にお住まいの人は、12月14日(水)、28日(水)です。燃やすごみが火・金曜日収集地区にお住まいの人は、12月７日(水)、21日(水)です。　問 清掃事業課（西24北４、☎37・2311）

帯広の森弓道少年団団員募集

中学生を対象とした、弓道少年団の見学・体験会を行っています。
対 令和５年４月時点で中学生
日 毎週水・木、16時～18時（５月～10月）、土曜日９時～12時
定 先着10人
場 帯広の森弓道場（南町南７線）
申問 帯広の森弓道少年団保護者会・納（☎090・8705・5294）へ。

e-Tax（イータックス）の利用の注意

e-Taxを利用して確定申告書などを送信する際に、電子証明書の有効期限が切れていると、送信されたデータは無効になります。更新手続きは、有効期限の３カ月前から行うことができます。
問 帯広税務署（☎24・2161）

令和４年度余暇活動支援事業ゲレンデスキー教室

スキーインストラクターがマンツーマンで指導します。
対 市内在住の障害児（者）、市内小・中学校特別支援学級在籍の児童・生徒など
日 ①翌年１月９日㈷、②12日㈭、いずれも10時～15時
場 メムロスキー場（芽室町中美生２線42番地）
定 ①抽選15人、②抽選13人
¥ 各1000円
申問 12月２日㈮～14日㈬までに、氏名、年齢、住所、電話番号を記載し、郵送またはＥメール、ファクスで社会福祉協議会（〒080・0847公園東町３丁目９番地１、☎21・2414、F 21・2415、✉chiiki@obihiro-shakyo.jp）へ。

マイナンバー・デジタル豆知識

今回のテーマは
「マイナンバーカードの申請方法」

問い合わせ 戸籍住民課（市庁舎水道棟３階、☎65・4234）、マイナンバー総合フリーダイヤル（☎0120・95・0178）

カードをまだお持ちでない人に、11月中旬から12月上旬にかけて、交付申請書が順次届きます。12月末までにカードの申請をして、カードの受け取り後、２月末までに申し込みをすることで、最大２万円分のマイナポイントがもらえますので、この機会にマイナンバーカードを作ってみませんか。
※カードの交付は、申請から２カ月程度かかります。

❶**オンライン申請（スマートフォンなど）**
交付申請書の二次元バーコードから申請ページにアクセスして申請
❷**携帯ショップや証明写真機から申請**
❸**本人確認書類を持参し、窓口で申請（顔写真は無料撮影）**
・市庁舎水道棟３階（平日８時45分～17時30分）
・マイナンバーカードセンター（イトーヨーカドー帯広店２階）
（平日11時～19時（水曜日を除く）、土・日曜日、祝日10時～17時（第３土曜日に続く日曜日を除く））
❹**郵送による申請（同封の返信用封筒で郵送）**
交付申請書に顔写真の添付と必要事項を記入し郵送

マイナンバーカードは、セキュリティも万全です！

安/心/安/全/メモ

問い合わせ 危機対策課（市庁舎５階、☎65・4131）

市内では、歩行者や自転車利用者が犠牲となった死亡事故が発生しています。交通事故に遭わない・遭わせないために、交通ルールを守りましょう。

運転者の皆さんへ「いち早く危険に気が付くために」

・制限速度を守り、スピードダウンを心掛けましょう。
・対向車や先行車がいないときには、ハイビームを使いましょう。
・ながら運転や脇見運転は絶対にやめましょう。

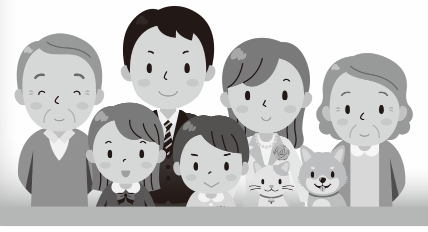
歩行者の皆さんへ「自分の身を守るために」

・歩道がある場合は、必ず歩道を歩きましょう。
・信号のあるところや横断歩道を渡りましょう。
・斜め横断はやめましょう。
・自分の存在を周囲に気付かせることが重要です。明るい服装や、夜光反射材・ライトを使用しましょう。

危機対策課では、夜光反射材を配布しています。

市民（みんな）の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
２月号掲載の受付締め切りは12月15日㈭です。



問い合わせ 広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109）

管理栄養士に学ぶ料理講習会

家庭でできる食事の工夫を、実際に料理を食べて学びます。
日 12月13日㈫、11時～13時
定 先着５人 ¥ 1000円（食事付）
場 つがハウス（西９南９）
申問 12月９日㈮までに、電話でつがハウス（☎67・1891）へ。

高齢者セミナー

弁護士の丸谷誠氏を講師に、高齢者の消費者被害防止セミナーを開催します。
日 12月15日㈭、14時～15時45分
場 とかちプラザ（西４南13）
定 先着30人
申問 12月９日㈮までに、電話で帯広消費者協会（☎22・7161）へ。

香川軍男（ときお）・景川弘道と北見の美術

いも版により風物を捉えた香川軍男と、木版により風景などを彫った景川弘道の作品を紹介します。
日 12月17日㈯～翌年３月12日㈰、９時30分～17時（最終入場16時30分）
¥ 一般700円、大学生400円、高校生以下無料
場問 北海道立帯広美術館（緑ケ丘２、☎22・6963）

おびひろ市民ミュージカル第20回公演『ミュージカル　オリバー・ツイスト』

ディケンズの作品「オリバー・ツイスト」をオリジナルミュージカル化して公演を行います。
日 12月25日㈰、13時～15時30分（開場は30分前）
場 市民文化ホール（西５南11）
¥ 1000円（全席自由席）
問 おびひろ市民ミュージカル実行委員会・黒田（☎090・3774・3917）

能楽ワークショップ「写謡（しゃうたい）」

能楽の台本（写謡）の文字を写し書きします。初心者歓迎。
日 翌年１月21日㈯、14時～16時
場 とかちプラザ（西４南13）
定 先着25人 ¥ 2000円
申問 １月９日㈷までに、電話、郵送またはＥメールで宝生流教授嘱託・永田（〒080・0813東13条南５丁目５番地１、✉officefields.obihiro@gmail.com、☎090・3392・0778）へ。

ジョバンニの島上映会

北方領土の色丹島を舞台に、元島民の実体験を基にしたアニメ映画を上映します。
日 12月３日㈯、13時30分～15時30分（13時開場）
場 とかちプラザ（西４南13）
定 先着70人
問 千島連盟十勝支部・土田（☎080・1886・9622）

特設人権相談所を開設します

人権擁護委員が、インターネット上の誹謗中傷など人権に関する悩み・困りごとの相談に応じます。
日 12月７日㈬、13時～15時30分
場 とかちプラザ（西４南13）
問 帯広人権擁護委員協議会事務局（☎24・5853）

定例行政相談所

行政相談委員が、道路・登記・窓口サービスなど役所の仕事について秘密厳守で相談に応じます。
日 ①12月８日㈭、②翌年１月12日㈭、いずれも13時30分～16時
場 市民活動交流センター（西２南８、ふじまるビル内）
問 釧路行政監視行政相談センター（☎0154・23・7136）

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権など弁護士による無料法律相談会を開催します。
対 管内在住のひとり親家庭の親
日 ①12月９日㈮、②翌年１月13日㈮、いずれも13時30分～15時30分の間で１人30分
定 各先着４人
場 グリーンプラザ（公園東町３）
申問 ①12月２日㈮、②１月６日㈮までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター（☎20・7751）へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

ほっと・ぷらっと「一人で悩まないで！話しませんか」

精神科の病院を受診するなどの、不安な気持ちを話しませんか。
対 精神障がいを持つ人の家族
日 毎週月曜日、13時～14時30分
場問 NPO法人ほっと・ぷらっと（西４南７、☎25・5004）

休日・夜間の急病は
▷帯広市急病テレホンセンター（☎0155・26・1099）　▷北海道救急医療情報案内センター（☎0120・20・8699、携帯電話／ＰＨＳ☎011・221・8699）

価格高騰緊急支援給付金などを給付します

物価が高騰する中、家計を支援する新たな給付金です。

問い合わせ　緊急支援給付金窓口（市庁舎３階、☎65・4233）

確認書または申請書を受け付け後、４週間程度で指定の口座に振り込みます。（基準日：令和４年９月30日）

◆価格高騰緊急支援給付金　支給額：５万円

対象要件

①住民税非課税世帯

対象世帯には確認書を送付していますので、内容を確認し市へ返送してください。

②家計急変世帯　**申請が必要**

令和４年１月以降、任意の１カ月の収入が住民税非課税相当にまで減少した世帯（収入目安は右記早見表参照）は申請が必要です。申請書を送付しますので、給付金窓口へ問い合わせください。

扶養している親族の状況	非課税相当収入限度額
単身または扶養親族がいない場合	97万円
扶養親族等が１人の場合	148万円
扶養親族等が２人の場合	190万3999円
扶養親族等が３人の場合	235万9999円
扶養親族等が４人の場合	281万5999円
障害者、未成年者、寡婦またはひとり親の場合	204万3999円

受付期限：令和５年２月20日㈪

◆高齢者世帯等生活支援給付金　支給額：１万2000円

対象世帯には、案内を送付しています。

対象要件

①満65歳以上の高齢者が属する住民税非課税世帯

②障害者手帳の交付を受けた者の属する住民税非課税世帯

◆暖房代支援給付金　支給額：5000円

対象世帯には、案内を送付しています。

対象要件

世帯全員が令和４年度市町村民税非課税で、世帯全員の令和３年中の課税年金収入額と合計所得金額の合計が、１人世帯にあっては80万円以下、２人世帯にあっては160万円以下、以後１人増えるにつき40万円を加算した金額以下となる世帯のうち、次の①から③のいずれかに該当する世帯。（生活保護費を受給している世帯は除く）

①世帯全員が令和５年３月31日までに満75歳以上となる高齢者世帯

②身体障害者手帳１級または２級、療育手帳Ａ、精神障害者保健福祉手帳１級の交付を受けた者の属する世帯

③平成16年４月２日以降に生まれた子を扶養している、ひとり親医療費受給世帯

今月は　ワシ・タカ

ワシ・タカ担当
布川さんと
モモアカノスリ
エブリー

ごめんなさい。冬期の展示は、トビのみとなります。

ワシとタカには厳密な区別はなく、タカ目タカ科に属する鳥で比較的大きいものをワシ、小さいものをタカと呼んでいます。

おびひろ動物園ではノスリ・チゴハヤブサ・オオワシ・トビ・モモアカノスリを飼育しており、中でもモモアカノスリのエブリーはフリーフライトを行っていて、屋外で飛行する様子を見ることができます。なお、冬期は行っていませんので暖かい時期になったら会いに来てくださいね。

takehiro.1さん提供

knyo2さん提供

YasuYasuさん提供

takapu1221さん提供

おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介します。次回（２月号）の紹介予定の動物は「モルモット」です！

Instagramの場合…「＃広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ

Ｅメールの場合……photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像（５ＭＢ以内）を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり、市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。

締め切り　1月5日㈭

OBIHIRO CAMERA REPORT　オビヒロ カメラレポ

秋晴れの中、フードバレーとかちマラソンが３年ぶりに実地開催され、トップランナーやファミリー、車いす使用者など、4400人を超える参加がありました。

走り終えた小学４年のななほさんは「沿道からたくさんの応援があり楽しく走れた、来年も絶対に参加したい」とのこと。また、ボランティアに参加したあいかさんは「ドリンクを渡した時に"ありがとう"と感謝されてとても嬉しい、参加して良かったなと思う」と話してくれました。

スタート地点では緊張気味な表情も見えましたが、ゴール後は爽やかな笑顔であふれ、帯広の街を速く楽しく駆けた全ランナーが輝いて見えました。（10月30日、中央公園）

10月29日から５日間で開催された菊まつりでは、開拓140年・市制施行90年の節目の年を祝して作られた、総合花壇が披露されました。今年の総合花壇は「未来へ紡ぐ菊の絨毯」をテーマに、今までの３倍の規模となる2200鉢の菊で制作されました。

菊まつりでは、菊を鑑賞する人、ステージで開催しているイベントに参加する人、姉妹都市の物産展で特産品を購入する人など、思い思いに楽しむ姿が見られました。（10月31日、とかちプラザ）

市政のお知らせを放送しています

◆テレビ　市役所だより（OCTV 11ch）毎日４回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。

◆ラジオ（毎週月・水・金曜日）おびひろタウンインフォメーション（FM-JAGA77.8MHz）９：15～９：20
おびひろ広報メモ（FM-WING76.1MHz）９：30～９：35

新型コロナウイルス感染症に関する相談先

◆感染の疑いがある場合や感染に関する一般的な相談：
北海道健康相談センター（☎0120・501・507、24時間）

◆陽性者の体調などに関する相談：
帯広保健所（☎26・9084、平日８時45分～17時30分）

※感染の不安やご自身の健康が心配な場合には、健康推進課でも相談を受け付けています。（☎25・9721）

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109、**FAX** 23・0156、**Eメール** report@city.obihiro.hokkaido.jp）

広報おびひろ・声の広報・点字広報　毎月１回発行
●発行日／令和４年12月１日　●部数／７万7000部　●製作・印刷／株式会社クナウパブリッシング
R80 古紙パルプ配合率70％再生紙を使用